



日本女子大学大学院
JAPAN WOMEN'S UNIVERSITY
GRADUATE SCHOOL

2021 年度

文学研究科

博士課程前期

博士課程後期

学生募集要項

9・2月出願

※今後の新型コロナウイルス感染症の状況によっては、選抜方法等に変更が生じる場合がございます。
(今後東京都又は神奈川県から大学に対して、施設使用中止要請が発出された場合は、出願時に提出いただく書類及びWebを利用した口述試験での選考に変更することもあります。)

その際は本学大学院 HP (大学院入試情報に関するお知らせ) に掲出いたしますので **出願前に必ず**ご確認ください。

<https://unv.jwu.ac.jp/unv/news/2020/grd.html>

※入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

■文学研究科

（博士課程前期）

- ・日本文学（日本文学、日本語学、日本語教育学、漢文学、図書館学）、英文学（イギリス文学、イギリス文化、アメリカ文学、アメリカ研究、言語・英語）、史学（日本史、東洋史、西洋史）のいずれかの分野での研究を希望する人。
- ・人文学に関わる高度な専門知識をもって社会に貢献したいという意欲を持った人。

（博士課程後期）

- ・博士課程前期で培った専門知識と研究方法により、更に高度で独創的な研究の継続を希望する人。

○日本文学専攻

（博士課程前期）

知識・理解

- ・日本文学・日本語学及び関連諸学に関わる高度な専門知識を持って社会に貢献したいという意欲を持った人。

思考・判断

- ・日本文学・日本語学及び関連諸学についての思考や判断を通して、自己の仕事と生き方について考えを深めたい人。

関心・意欲・態度

- ・日本文学・日本語学及び関連諸学のいずれかの分野での研究を希望する人。

技能・表現

- ・本専攻で学んだ技能を生かして、修了後に様々な分野で社会貢献をしたいと思っている人。

（博士課程後期）

知識・理解

- ・博士課程前期で修得した専門知識を生かして、学問の発展へ貢献しうる人。

思考・判断

- ・各専攻分野で修得した思考を深めることで、研究者としての仕事と生き方についての知見を持ちたい人。
- ・学問的思考を深めることで、学位取得を目指す人。

関心・意欲・態度

- ・博士課程前期で培った専門知識と研究方法により、更に高度で独創的な研究の継続を希望する人。

技能・表現

- ・本専攻で学んだ技能を生かして、研究職、教育職を目指し、社会貢献をしたいと思っている人。

○英文学専攻

（博士課程前期）

知識・理解

- ・イギリス文学、イギリス文化研究、アメリカ文学、アメリカ研究、言語・英語研究の少なくとも1つの分野において、一定の専門的知識を有する人。

思考・判断

- ・複眼的な視座と客観的な判断力を持つ人。

関心・意欲・態度

・英米を中心とした英語圏の文学、歴史、言語、文化についての高度な専門知識を身に付けることによって、社会の発展に貢献したいと希望する人。

技能・表現

・専門分野の英語による学術書や論文を的確に読み解くための一定の英語読解能力を有する人。

・知識の収集能力を持ち、それを体系的にまとめあげる力を備える人。

(博士課程後期)

知識・理解

・イギリス文学、イギリス文化研究、アメリカ文学、アメリカ研究、言語・英語研究の少なくとも1つの分野において、研究を行っていくために必要な専門的知識を有する人。

思考・判断

・英米を中心とした英語圏の文学、歴史、言語、文化について、深い洞察力と思考力を身に付けている人。

関心・意欲・態度

・英米を中心とした英語圏の文学、歴史、言語、文化についての専門知識を深めるとともに、新たな問題提起や発見を成し遂げることによって、当該の研究分野の発展に寄与することを希望する人。

技能・表現

・専門分野の英語による高度な学術書や論文を的確に読み解くために十分な英語読解能力を有する人。

・各専門分野において成し遂げた新たな発見を、英語で的確に発表できる人。

・専門的な論文が英語で執筆できる人。

・自らの力で問題提起し、課題を追究していく能力を有する人。

○史学専攻

(博士課程前期)

知識・理解

・日本史・東洋史・西洋史及び関連諸分野に関する専門知識や理解を更に深め、社会に貢献したいという意欲を持つ人。

思考・判断

・日本史・東洋史・西洋史及び関連諸分野についての思考や判断を通して、人間や歴史、社会に関する思索を深め、自己の生き方と社会のあり方、また未来について考えたい人。

関心・意欲・態度

・日本史・東洋史・西洋史及び関連諸分野において、自身の課題を定め、研究し、社会に貢献したいと希望する人。

技能・表現

・本専攻で学んだ専門的な知識・技能を生かし、修了後に様々な分野で社会に貢献したいと思っている人。

(博士課程後期)

知識・理解

・博士課程前期で修得した専門知識を生かして、学問の発展へ貢献しよう人。

思考・判断

- ・日本史・東洋史・西洋史及び関連諸分野で修得した思考を深めることで、研究者としての仕事や自身の生き方、未来の社会等について、深い知見を持ちたい人。
- ・学問的思考を深めることで、学位取得を目指す人。

関心・意欲・態度

- ・博士課程前期で培った専門知識と研究方法により、更に高度で独創的な研究の継続を希望する人。

技能・表現

- ・本専攻で学んだ技能を生かして、研究職や教育職を目指し、社会貢献をしたいと思っている人。

目 次

	ページ
I 一般出願	・・・ 1
1. 募集人員	
2. 出願資格	
3. 出願から手続までの日程	
4. 出願書類	
5. 出願書類作成時の注意事項	
6. 選抜方法	
7. 合格発表	
II 社会人出願	・・・ 14
1. 実施専攻・募集人員	
2. 出願資格	
3. 出願書類	
4. 出願書類作成時の注意事項	
5. 出願から手続までの日程	
6. 選抜方法	
7. 合格発表	
III 長期履修学生制度（博士課程前期のみ）	・・・ 18
1. 実施専攻・コース	
2. 申請条件	
3. 出願から手続までの日程	
4. 申請方法	
5. 結果通知	
IV 入学案内	・・・ 19
1. 入学手続期間	
2. 入学手続時の納入費用	
3. 入学後の納入費用	
4. 諸注意	
V 奨学金	・・・ 20
VI 学寮	・・・ 21
VII 記入例	・・・ 22
VIII 試験会場（アクセスマップ）	・・・ 23

○個人情報の取り扱いについて

出願および入学手続の際に記載された氏名・住所等の個人情報は、入学試験実施、合格発表、入学手続、学籍準備およびこれらに関連する業務に利用します。

上記の目的以外での利用および本人の同意を得ずに第三者へ提供することはありません。

出願者は入学志願票を提出することにより、個人情報の利用目的及び第三者提供に同意いただいたものとします。

I 一般出願

1. 募集人員

募集人員には、社会人出願を含みます。

(1) 博士課程前期

専攻	募集人員 (9月出願)	募集人員 (2月出願)
日本文学専攻	7	3
英文学専攻	6	4
史学専攻	4	2

(2) 博士課程後期

専攻	募集人員 (2月出願)
日本文学専攻	3
英文学専攻	3
史学専攻	3

(3) 入学時期

9月・2月出願とも2021年4月

(4) 内部推薦

本学卒業見込者を対象とした内部推薦の実施の詳細については、指導教員にお問い合わせください。

なお、内部推薦の場合でも出願手続きは必要です。

内部推薦実施専攻 … 日本文学専攻博士課程前期 (9月出願のみ)

英文学専攻博士課程前期 (9月出願のみ)

〃 博士課程後期 (2月出願)

2. 出願資格

(1) 博士課程前期（以下のいずれかに該当する女子）

- ① 大学を卒業した者、もしくは2021年3月卒業見込みの者
- ② 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
(短期大学又は高等専門学校を卒業し、大学改革支援・学位授与機構で学位を授与された者又は見込みの者)
- ③ 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2021年3月修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 大学に3年以上在学、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- ⑥ 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
- ⑦ 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

※注意

④⑤⑥⑦の出願資格で受験しようとする者は、以下の期日までに入学課へ申し出てください。

9月出願：2020年6月19日(金)

2月出願：2020年10月23日(金)

(2) 博士課程後期

- ① 以下のいずれかに該当する女子
 - (a) 修士の学位を有する者、もしくは2021年3月修士の学位を授与される見込みの者
 - (b) 外国において修士の学位に相当する学位を授与された者及び2021年3月授与される見込みの者
 - (c) 文部科学大臣の指定した者
 - (d) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者
- ② 本大学院において出願資格を認めた者

※注意

①(c)(d)、②の出願資格で受験しようとする者は、下記の期日までに入学課へ申し出てください。

2月出願：2020年10月23日(金)

(3) 特別配慮について

- ① 障害等があり受験の際および入学後に特別な配慮を必要とする場合は、必ず出願受付開始の1か月前までに入学課へ連絡してください。また、特別な配慮を必要とする受験を希望する場合は「本学所定の申請書」、「医療機関の診断書」を入学課宛にご送付ください。「本学所定の申請書」は日本女子大学公式ホームページ〈大学院入学案内>募集要項(願書)のページからダウンロードできます。

※期限後の申し出については、特別な配慮ができない場合があります。

- ② 出願後、不慮の事故等により特別な配慮が必要となった場合、すみやかに入学課へ連絡してください。

4. 出願書類

(1) 博士課程前期 (△: 9月出願時の卒業見込者のみ □: 9月出願時の既卒者ならびに2月出願者)

所 定 用 紙	注 意 事 項 番	出 願 書 類	日 本 文 学 専 攻	英 文 学 専 攻	史 学 専 攻
様式 2	《1》	履 歴 書・写 真 票	○	○	○
	《2》	大学の卒業証明書または卒業見込証明書 改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類とし て戸籍抄本（6 か月以内に発行されたもの、コピー不可）を提出する	○	○	○
	《3》	大学の成績証明書	○	○	○
	《4》	証明用写真 2 枚（《1》に貼付）	○	○	○
様式 4	《5》	志望理由書		○	
様式 8	《6》	卒業論文中間レポート（9月出願時の卒業見込者のみ）	△	△	△
	《7》	卒業論文〈写し可〉	□	□	□
様式 99	《10》	出願書類提出用チェックリスト	○	○	○
		外国人留学生は次ページ（3）に記載の必要書類	○	○	○

(2) 博士課程後期 (◆: 社会人出願者のみ)

所 定 用 紙	注 意 事 項 番 号	出 願 書 類	日 本 文 学 専 攻	英 文 学 専 攻	史 学 専 攻
様式 2	《1》	履 歴 書・写 真 票	○	○	○
	《2》-1	大学院修士・博士課程前期の修了証明書または 修了見込証明書 改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認でき る書類として戸籍抄本（6 か月以内に発行されたもの、コピー 不可）を提出する	○	○	○
	《3》	大学の成績証明書	○	○	○
	《3》-1	大学院修士・博士前期課程の成績証明書	○	○	○
	《4》	証明用写真 2 枚（《1》に貼付）	○	○	○
様式 4	《5》	志望理由書		○	
様式 5	《8》	研究計画書	◆	◆	◆
	《9》	修士論文〈写し可〉	○	○	○
様式 99	《10》	出願書類提出用チェックリスト	○	○	○
		外国人留学生は下記（3）に記載の必要書類	○	○	○

(3) 外国人留学生（博士課程前期・後期共通）

外国人留学生は、各専攻が指定した書類に加えて以下の書類を提出する。

① 最終出身大学（大学院）の学校長の推薦書（様式自由だが署名があるものに限る）

学校長の推薦書がやむを得ない事情により提出できないときは、指導を受けた教員の推薦書をもつて、これにかえることができる（日本語学校の推薦書は不可）。

② 日本語能力証明書

以下のいずれかの書類を提出する。

(a) 日本語能力証明書 … 現在、日本語学校等に通学している者または以前に通学していた者は、日本語学校等で発行してもらうこと。出席状況や「読む・書く・話す・聞く」能力の進捗（能力）が項目別に記載されているもの。

(b) 日本国際教育支援協会（旧日本国際教育協会）が交付した 1 級または N 1 の「認定結果及び成績に関する証明書」

③ 住民票（国籍・在留資格・期間が記入されたもの）

※日本の大学卒業者（卒業見込者を含む）は、①及び②の提出は不要です。

※出願書類について、日本語または英語以外で発行されたものには、日本語または英語の訳文を添付してください。訳文は日本語学校、翻訳会社等が作成したものとし、受験生本人による訳文は原則として認めません。

※一時滞在で受験予定の方で、これらの書類の提出が困難な場合は入学課にお問い合わせください。

5. 出願書類作成時の注意事項

- ・ 出願書類は、黒ボールペンまたは万年筆で正確に記入する。インクが消せるボールペンは受験票作成時に文字が消失することがあるため、使用できません。
- ・ いったん受理した出願書類および検定料は、いかなる理由があっても返還しません。
- ・ 出願書類に不備があった場合、試験を受けられない場合があります。
- ・ 出願書類に虚偽記載が発覚した場合、受験及び入学資格を取り消します。

《1》履歴書・写真票【様式2】記入例 (p. 22) 参照

① 志望研究科・専攻・課程

志望する研究科及び専攻を記入し、該当する課程を○で囲む。

② 氏 名

フリガナ(カタカナ)、氏名、ローマ字(大文字、ヘボン式)を記入。証明書類と志願票の氏名の表記が異なる場合は、() 内に旧姓を記入。

③ 生年月日

西暦で記入。

④ 現 住 所

郵便番号、住所を記入。

⑤ 電話番号・電子メール

願書受付に際し、緊急の連絡が必要になることがあります。緊急連絡先には、昼間連絡が取れる電話番号(携帯電話の番号等)を記入。併せて電子メールも記入。

⑥学 歴

入学、卒業(卒業見込)は1行ずつ記入。研究生、科目等履修生についても記入。

本学卒業(修了)見込者で卒業(修士)論文を提出中の者は☑を記入。

⑦職 歴

ない場合は、「なし」と記入。

⑧現 職

有・無を○で囲む。有の場合はさらに「常勤・非常勤」を○で囲み、職種を記入。

⑨研究業績

卒業論文、修士論文以外で、学会発表や著書などがある場合には「有」を○で囲み、2 ページ目に内容を書き込む。無い場合には「無」を○で囲む。

⑩希望する指導教員名

希望する指導教員が決まっている場合は、教員名を記入。(英文学専攻を除く)

(注) 指導を希望する教員に連絡をとることにに関して不都合がある場合は、03-5981-3786(入学課直通) まで、連絡してください。ただし、出願期間の終了間際などは教員との連絡取り次ぎを保証するものではありません。

⑪選択科目

・ 日本文学専攻は英語・独語・仏語・中国語のうち1か国語を記入。

・ 英文学専攻は、大学で英語以外の言語(日本語を除く)を4単位以上修得済みのものは「免除」と記入
英語以外の言語(日本語除く)を大学で4単位以上修得していない者は独語・仏語・中国語のうち1言語を選択して記入。

・史学専攻

① 英語・独語・仏語・中国語・韓国語のうち2か国語（博士課程後期は1か国語）を記入。ただし、日本史分野選択者は1か国語を日本史史料読解に代えることができる。

② 日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を記入。

免除の場合は「免除」と記入。選択科目の記入が不要の場合は欄に斜線を引く。

⑫ 社会人出願者、教職資格取得で長期履修希望者、内部推薦者は該当箇所に○印を記入。

詳細は、「Ⅱ 社会人出願」(p.14)「Ⅲ 長期履修学生制度（博士前期課程のみ）」(p.18)を参照のこと。

《2》大学の卒業証明書または卒業見込証明書（《2》-1大学院修士課程の修了証明書または修了見込証明書）

出身大学が発行したもの。なお改姓により証明書と姓が異なる場合は、氏名の変更が確認できる書類として戸籍抄本（6か月以内に発行されたもの、コピー不可）を提出する。

《3》大学の成績証明書

出身大学が発行したもの。大学に学士入学・編入学した者は、以前の大学・短期大学等の成績証明書も併せて提出する。（本学に学士入学・編入学した者は不要）

《3》-1 大学院修士・博士前期課程の成績証明書

出身大学院が発行したもの。

《4》証明用写真2枚

「履歴書」・「写真票」に貼付する。3か月以内に撮影したもの。縦4cm×横3cm。正面向・無帽。

裏面に志望専攻・課程・氏名・選択科目（該当者のみ）を記入。

《5》志望理由書（英文学専攻のみ）

・本学所定の用紙【様式4】を使用する。 ・文字数は、300字程度とする。

《6》卒業論文中間レポート

・「パソコン等で作成（A4用紙）」もしくは「400字原稿用紙（A4）」で作成し、本学所定の表紙【様式8】を添付し、左上1か所をホッチキスで留める。

・パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10.5ポイントを基本とする。手書きの場合は鉛筆不可。

①卒業論文を作成中の者

専攻	字数	内容	様式	使用する言語	部数
日本文学	12,000字程度	①研究の目的・方法 ②レポート作成時 までの研究成果 ③今後の予定	縦書・横書ともに可	日本語	3部
英文学	A4用紙 5枚以上 7枚以下	①その課題を選んだ 理由 ②研究の進行状況と 今後の予定	横書、パソコン等で作 成時のみ可 ダブル・スペース (行間1行)で作成	原則として英語	
史学	4,000字以内	①研究の目的・方法・ 内容 ②研究の進行状況と 今後の予定	縦書・横書ともに可	日本語	

- ②卒業論文を作成中で他分野から出願する者、卒業論文を課さない大学の卒業見込者（選択しなかった者を含む）
- ・入学後研究したいテーマについてレポートを提出。字数、様式、使用する言語、部数は「①卒業論文を作成中の者」に準ずる。

《7》卒業論文（博士課程前期）〈写し可〉

- ・本学卒業見込者で研究室に提出中の場合は、「履歴書」【様式 2】の学歴欄、「出願書類提出チェックリスト」【様式 99】の「卒業論文〈写し可〉」欄のチェックボックスにチェックを入れ提出は不要。ただし、日本文学専攻は別途 2 部を出願書類に含め、提出すること。
- ・提出されたものは、試験終了後、原則として返却できません。
- ・日本文学専攻出願者で、入学後研究したいテーマが卒業論文と大きく変わる可能性がある場合、「卒業論文」と「研究したいテーマについて卒業論文中間レポートに準じたレポート」を提出してください。

①卒業論文を作成した者

- ・以下のとおり提出する〈写し可〉。
- ・表紙に論題と氏名が明記されていること。

専攻	部数
日本文学	3部
英文学	
史学	

②卒業論文を作成し、他分野から出願する者

- ・入学後研究したいテーマについてレポートを提出。字数、様式、使用する言語、部数は「《9》の①卒業論文を作成中の者」に準ずる。
- ・他分野の卒業論文の提出は不要です。

③卒業論文を課さない大学の出身者（選択しなかった者を含む）

- ・入学後研究したいテーマについて小論文を提出。
- ・「パソコン等で作成（A4用紙）」もしくは「400字原稿用紙（A4）」で作成する。
- ・パソコン等で作成時のフォントは、サイズ 10.5 ポイントを基本とする。手書きの場合は鉛筆不可。
- ・字数、様式、使用する言語、部数は以下のとおり。

専攻	字数	様式	使用する言語	部数
日本文学	12,000 字程度	縦書・横書ともに可	日本語	3部
英文学	A4 用紙 5 枚以上 7 枚以下	横書、パソコン等で作成時のみ可 ダブル・スペース (行間 1 行)で作成	原則として英語	
史学	4,000 字以内	縦書・横書ともに可	日本語	

④日本語・英語以外の言語で卒業論文を作成した者

- ・「パソコン等で作成（A4用紙）」もしくは「400字原稿用紙（A4）」で作成する。
- ・表紙に論題と氏名が明記されていること。
- ・パソコン等で作成時のフォントは、サイズ 10.5 ポイントを基本とする。手書きの場合は鉛筆不可。
- ・字数、様式、使用する言語は「③卒業論文を課さない大学の出身者（選択しなかった者を含む）」に準ずる。
- ・日本語・英語以外の言語で作成した卒業論文の提出は不要です。

専攻	内 容	字 数	様 式	使用する 言 語	部数
日 本 文 学	「日本語の概要」または 「入学後研究したいテーマ についての小論文」	日本語の概要:4,000 字程度 入学後研究したいテーマにつ いての小論文:8,000 字程度	縦書・横書ともに可	日本語	3 部
英 文 学	「入学後研究したいテーマ についての小論文」	A4 用紙 5 枚以上 7 枚以下	横書、パソコン等で作成時の み可 ダブル・スペース (行間 1 行)で作成	原則とし て英語	
史 学	「日本語の概要」	4,000 字以内	縦書・横書ともに可	日本語	

《8》研究計画書（博士課程後期の社会人出願のみ…p. 15 参照）

《9》修士論文（博士課程後期）〈写し可〉

専 攻	提出部数
日本文学	3 部
英文学	1 部
史学	1 部

- ・提出された修士論文〈写し可〉は原則として返却できません。
- ・表紙に論題と氏名が明記されていること。
- ・史学専攻については公刊された著者・論文があれば 3 部提出。
- ・本学修了見込者で研究室に提出中の場合は、「履歴書」【様式 2】の学歴欄、「出願書類提出チェックリスト」【様式 99】の「卒業論文〈写し可〉」欄のチェックボックスにチェックを入れ提出は不要。ただし、日本文学専攻は別途 2 部を出願書類に含め、提出すること。

《10》出願書類提出用チェックリスト【様式 99】

- ・志望研究科、専攻、課程、氏名（フリガナ）、電話番号を記入する。
- ・出願書類に○印をつけて、不足がないことを確認する。

6. 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査・出願書類を資料とし、これらを総合して決定します。

(1) 試験会場

日本女子大学 目白キャンパス

東京都文京区目白台 2-8-1 〒112-8681

(JR 山手線「目白」駅下車 徒歩約 15 分/都営バス約 5 分

「日本女子大前」下車: 日本女子大前行〈学 05〉

〃 : 新宿駅西口行・ホテル椿山荘東京前行〈白 61〉)

(東京メトロ副都心線「雑司が谷」駅下車〈出口 3〉徒歩 8 分)

(東京メトロ有楽町線「護国寺」駅下車〈出口 4〉徒歩 10 分)

(都電荒川線「鬼子母神前」停留所下車 徒歩 10 分)

(運行情報については各ホームページ等でご確認ください。)

(2) 学力検査

① 9 月出願

試験日: 2020 年 10 月 19 日(月)

専 攻	時 間	科 目
日 本 文 学 専 攻	9:30~11:30	日本語学・日本文学 (漢文を含む)
	13:00~14:00	英語・独語・仏語・中国語のうち 1 か国語 (辞書持込み可、但し電子辞書は不可)
	14:30~	口述試験
英 文 学 専 攻	9:30~10:50	英語(Reading I・II、Writing I・II)
	11:00~12:10	イギリス系 2 分野(イギリス文学・イギリス文化研究)、アメリカ系 2 分野(アメリカ文学・アメリカ研究)、言語学系 1 分野、計 5 分野のうちから 1 分野以上(1 分野も可)を選択
	13:00~14:00	独語・仏語・中国語から 1 言語を選択 (辞書持込み可、ただし電子辞書は不可)。ただし、英語以外の言語 (日本語を除く) を大学で 4 単位以上修得済の者は、受験を免除する (出願期間内に修得済みであること、見込は不可)。
	14:30~	口述試験
史 学 専 攻	9:30~11:30	英語・独語・仏語・中国語・韓国語のうち 2 か国語を選択。 日本史分野を選択する者は、1 か国語を日本史史料読解に代えて選択することができる (辞書持込み可、但し電子辞書は不可)。
	13:00~14:00	日本史・東洋史・西洋史のうち 1 分野を選択
	14:30~	口述試験

[注意] 外国人留学生の出願者は、外国語選択科目で母国語を選択できません (史学専攻を除く)。

なお、日本文学専攻においては一般受験者と同じ「日本語学・日本文学」の問題を課しますが、評価に関しては外国人留学生であることを配慮します。

外国語の試験について、「辞書持込み可」の表記がない場合は、辞書の持込みはできません。

② 2 月出願

(a) 博士課程前期

試験日：2021 年 2 月 24 日(水)

専攻	時間	科目
日本文学 専攻	9:30～11:30	日本語学・日本文学（漢文を含む）
	13:00～14:00	英語・独語・仏語・中国語のうち 1 か国語（辞書持込み可、但し電子辞書は不可）
	14:30～	口述試験
英文学 専攻	9:30～10:50	英語(Reading I・II、Writing I・II)
	11:00～12:10	イギリス系 2 分野(イギリス文学・イギリス文化研究)、アメリカ系 2 分野(アメリカ文学・アメリカ研究)、言語学系 1 分野、計 5 分野のうちから 1 分野以上(1 分野も可)を選択
	13:00～14:00	独語・仏語・中国語から 1 言語を選択(辞書持込み可、ただし電子辞書は不可)。ただし、英語以外の言語（日本語を除く）を大学で 4 単位以上修得済の者は、受験を免除する（出願期間内に修得済みであること、見込は不可）。
	14:30～	口述試験
史学 専攻	9:30～11:30	英語・独語・仏語・中国語・韓国語のうち 2 か国語を選択。 日本史分野を選択する者は、1 か国語を日本史史料読解に代えて選択することができる（辞書持込み可、但し電子辞書は不可）。
	13:00～14:00	日本史・東洋史・西洋史のうち 1 分野を選択
	14:30～	口述試験

〔注意〕外国人留学生の出願者は、外国語選択科目で母国語を選択できません（史学専攻を除く）。

なお、日本文学専攻においては一般受験者と同じ「日本語学・日本文学」の問題を課しますが、評価に関しては外国人留学生であることを配慮します。

外国語の試験について、「辞書持込み可」の表記がない場合は、辞書の持込みはできません。

(b) 博士課程後期

試験日：2021年2月24日(水)

専攻	時間	科目
日本文学 専攻	9:30~11:30	日本語学・日本文学（漢文を含む）
	13:00~14:00	英語・独語・仏語・中国語のうち1か国語（辞書持込み可、但し電子辞書は不可）
	14:30~	口述試験
英文学 専攻	9:30~10:50	英語(Reading I・II、Writing I・II)
	11:00~12:10	イギリス系2分野(イギリス文学・イギリス文化研究)、アメリカ系2分野(アメリカ文学・アメリカ研究)、言語学系1分野、計5分野のうちから1分野以上(1分野も可)を選択
	13:00~14:00	独語・仏語・中国語から1言語を選択(辞書持込み可、ただし電子辞書は不可)。ただし、英語以外の言語(日本語を除く)を大学で4単位以上修得済の者は、受験を免除する(出願期間内に修得済みであること、見込は不可)。
	14:30~	口述試験
史学 専攻	9:30~10:30	英語・独語・仏語・中国語・韓国語のうち1か国語を選択。 日本史分野を選択する者は、日本史史料読解をもって代えて選択することができる(辞書持込み可、但し電子辞書は不可)。
	13:00~14:00	日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を選択
	14:30~	口述試験

〔注意〕外国人留学生の出願者は、外国語選択科目で母国語を選択できません（史学専攻を除く）。

なお、日本文学専攻においては一般受験者と同じ「日本語学・日本文学」の問題を課しますが、評価に関しては外国人留学生であることを配慮します。

外国語の試験について、「辞書持込み可」の表記がない場合は、辞書の持込みはできません。

(3) 注意事項

- ①試験会場（試験室）は受験票に記載します。
- ②当日は、受験票、筆記用具、弁当（必要に応じて）、時計（時刻表示機能のみのもの）を持参してください。
- ③携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等は時計として使用できません。試験会場では電源を切ってください。
- ④交通遅延等によらない自己都合による遅刻の場合、筆記試験については、試験開始後30分を過ぎたら試験室へ入室できません。
- ⑤試験時に不正行為が発覚した場合、受験及び入学資格を取り消します。

7. 合格発表（博士課程前期・後期共通）

（1）発表日時

募集時期	発表日時	掲示場所
9月出願	2020年10月20日（火）午後1時	受験ポータルサイト UCARO 合否照会
2月出願	2021年2月25日（木）午後1時	

- ・紙による掲示は行いません。（電話による合否のお問い合わせにはお答えしていません。）
- ・合格者には、合格通知書および入学手続書類の郵送はいたしません。
- ・入学手続は、出願の際に利用した UCARO で行います。UCARO の入学手続ページから『入学手続要領』をダウンロードして、よく読んで入学手続期間内に必ず手続きをしてください。

（2）入試成績の開示について

大学院入試では各専攻で定めた客観式を含む複数の選考方法により試験を実施します。それらの試験結果と出願書類を資料として総合的に検討して合否の判定を行うため、入試成績は開示しません。

II 社会人出願

1. 実施専攻・募集人員

(1) 実施専攻

文学研究科全課程、全専攻で実施いたします。

(2) 募集人員

一般出願に含む。

2. 出願資格

一般出願の出願資格を満たし、さらに以下の条件を満たす者。

専攻・課程	出 願 資 格
日本文学専攻 博士課程前期	次の各号の一つに該当する者 1. 大学卒業後3年間以上（2018年3月以前に大学を卒業）の社会人経験があり、かつ旺盛な研究心を有する者 2. 日本語学・日本文学に関わる教職・専門職に通算3年以上従事し、出願時に在職中であるか、または原則として退職後1年以内の者
英文学専攻 博士課程前期	次の各号の一つに該当する者 1. 大学卒業後3年間以上（2018年3月以前に大学を卒業）で、かつ旺盛な研究心を有する者 2. 教職または研究職に通算3年以上従事し（常勤・非常勤）、出願時に在職中であるか、または原則として退職後1年以内の者
史学専攻 博士課程前期	大学卒業後3年間以上（2018年3月以前に大学を卒業）の社会人経験があり、かつ旺盛な研究心を有する者
日本文学専攻 博士課程後期	大学院博士課程前期・修士課程を修了後、日本語学・日本文学に関わる教職・専門職に通算3年以上従事し、出願時に在職中であるか、または原則として退職後1年以内の者
英文学専攻 博士課程後期	大学院博士課程前期・修士課程を修了後、教職または研究職に通算3年以上従事し（常勤・非常勤）、出願時に在職中であるか、または原則として退職後1年以内の者
史学専攻 博士課程後期	大学院博士課程前期・修士課程を修了後、教職または専門職に通算3年以上従事し、出願時に在職中であるか、または原則として退職後1年以内の者

3. 出願書類

【様式2】「履歴書」の「㊸ [社会人出願]」の該当欄に○を記入する。日本文学専攻・英文学専攻の出願者は、出願資格1.もしくは2.のいずれかに○を記入する（出願資格はp.14を参照）。

- 以下の専攻の社会人出願者については下表の書類の提出が必要となる。その他は、一般出願に準ずる。

専攻・課程	出 願 書 類	部 数
日本文学専攻 博士課程前期	卒業論文については、卒業論文またはそれに準ずるもの (12,000字程度)とする。	3部
英文学専攻 博士課程前期	卒業論文については、卒業論文またはそれに準ずるもの (英語の場合は3,000語程度、日本語の場合は8,000字程度)とする。	3部
史学専攻 博士課程前期	卒業論文については、卒業論文またはそれに代わる執筆論文 (これに代わる業績、例えば編集史料集・図録なども可)とする。 これらいずれもない場合には、「研究計画書」に代えることもできる。	1部
日本文学専攻 博士課程後期	・修士論文については、修士論文またはそれに準ずるもの (32,000字程度)とする。 ・研究計画書	3部
英文学専攻 博士課程後期	・修士論文については、修士論文またはそれに準ずるものとする。 ・研究計画書	3部
史学専攻 博士課程後期	・修士論文については、修士論文またはそれに準ずるものとする。 ・研究計画書	1部

4. 出願書類作成時の注意事項

《8》研究計画書（博士課程後期の社会人出願のみ）

日本文学専攻・史学専攻

- 「パソコン等で作成(A4用紙)」もしくは「400字原稿用紙(A4)」で作成し、本学所定の表紙【様式5】を使用する。
- パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10.5ポイントを基本とする。手書きの場合は鉛筆不可。

英文学専攻

- 本学所定の【様式5-英】を使用する(表紙は不要)。
- パソコン等で作成時のフォントは、サイズ10ポイント。手書きの場合は鉛筆不可。
- 各専攻毎の文字数は以下の通り。

専 攻	字 数	様 式	使用する言語	部 数
日本文学	2,000～4,000字	縦書・横書ともに可	日本語	3部
英 文 学	1,400字以内	横書のみ可	日本語	
史 学	2,000～4,000字	縦書・横書ともに可	日本語	

5. 出願から手続までの日程

一般出願に準ずる。

6. 選抜方法

一般出願に準ずる。

(1) 試験会場

一般出願に準ずる。

(2) 学力検査

①日本文学専攻 博士課程前期 社会人出願資格の1. に該当する者(9・2月出願共通)

時 間	科 目
9:30~11:30	日本語学・日本文学(漢文を含む)
13:00~14:00	英語・独語・仏語・中国語のうち1か国語(辞書持込み可、但し電子辞書は不可) または古文読解
14:30~	口述試験

②日本文学専攻 博士課程前期 社会人出願資格の2. に該当する者(9・2月出願共通)

時 間	科 目
9:30~11:30	日本語学・日本文学のいずれかについての小論文
14:30~	口述試験

③日本文学専攻 博士課程後期

時 間	科 目
13:30~14:00	口頭論文発表(15分程度)
14:30~	面接

④英文学専攻 博士課程前期 社会人出願資格の1. に該当する者(9・2月出願共通)

時 間	科 目
9:30~10:50	英語(Reading I・II、Writing I・II)
11:00~12:10	イギリス系2分野(イギリス文学・イギリス文化研究)、アメリカ系2分野(アメリカ文学・アメリカ研究)、言語学系1分野、計5分野のうちから1分野以上(1分野も可)を選択
13:00~14:00	独語・仏語・中国語から1言語を選択(辞書持込み可、ただし電子辞書は不可)。ただし、英語以外の言語(日本語を除く)を大学で4単位以上修得済みの者は、受験を免除する(出願期間内に修得済みであること、見込は不可)。
14:30~	口述試験

⑤英文学専攻 博士課程前期 社会人出願資格の2. に該当する者(9・2月出願共通)

時 間	科 目
9:30~10:50	英語(Reading I・II、Writing I・II)
11:00~12:10	小論文(イギリス文学、アメリカ文学、言語・英語研究、アメリカ研究、イギリス文化研究の分野から一つを選択)
14:30~	口述試験

⑥英文学専攻 博士課程後期

時 間	科 目
9:30～10:50	英語(Reading I・II、Writing I・II)
14:30～	口述試験

⑦史学専攻 博士課程前期

時 間	科 目
9:30～10:30	英語・独語・仏語・中国語・韓国語・日本史史料読解のうち1科目を選択 (辞書持込み可、ただし電子辞書は不可)
13:00～14:00	日本史・東洋史・西洋史のうち1分野を選択
14:30～	口述試験

⑧史学専攻 博士課程後期

時 間	科 目
14:30～	口頭論文発表(15分程度)
15:00～	口述試験(口頭論文発表に続けて行う)

[注意] 外国人留学生の出願者は、外国語選択科目で母国語を選択できません。(史学専攻を除く)。

なお、日本文学専攻においては一般受験者と同じ「日本語学・日本文学」の問題を課しますが、評価に関しては外国人留学生であることを配慮します。外国語の試験について、「辞書持込み可」の表記がない場合は、辞書の持込みはできません。

(3) 注意事項

一般出願に準ずる。

7. 合格発表

一般出願に準ずる。

Ⅲ 長期履修学生制度（博士課程前期のみ）

1. 実施専攻・コース

実施専攻	教職資格取得希望	教職資格取得希望	社会人出願	社会人出願
	3年制コース	4年制コース	3年制コース	4年制コース
日本文学専攻	○	○	○	○
英文学専攻	○	○	○	○
史学専攻	○	○	○	○

2. 申請条件

（1）教職資格取得希望3・4年制コース

- ・教育職員免許状取得希望者であること。

（2）社会人出願3・4年制コース

- ・社会人出願により出願した者。

3. 出願から手続までの日程

一般出願に準ずる。

4. 申請方法

- ・【様式2】「履歴書」の「⑫ [長期履修]」の該当欄に○を記入する。
 - ・「長期履修学生申し出用紙」【様式9】に必要事項を記入し、他の出願書類と共に提出する。
- ※出願期間を過ぎての申し出はできません。

5. 結果通知

合格通知書にて通知する。

IV 入学案内

1. 入学手続期間

書類の提出と入学手続納入金の納入が期間内に完了しない場合は、入学資格を失うものとします。

9月出願：2020年10月21日(水)～10月27日(火) (締切日の郵便局消印および銀行受付印有効)

2月出願：2021年2月26日(金)～3月5日(金) (締切日の郵便局消印および銀行受付印有効)

2. 入学手続時の納入費用 (2021年度 予定額)

単位 (円)

	通常入学	長期履修学生3年制コース	長期履修学生4年制コース
入 学 金	200,000	200,000	200,000
前 期 授 業 料	300,000	200,000	150,000
前期施設設備費	50,000	35,000	25,000
学生傷害・賠償 責任保険料 (初年度のみ)	(博前) 2,430 (博後) 3,620	3,620 —	4,660 —
計	(博前) 552,430 (博後) 553,620	438,620 —	379,660 —

※本学大学院修士課程・博士課程前期を修了または修了見込の者が、本学博士課程後期に進学(同一の専攻に限らない)する場合は、入学金は徴収しません。

3. 入学後の納入費用 (2021年度 予定額)

単位 (円)

	通常入学	長期履修学生3年生コース	長期履修学生4年生コース
後 期 授 業 料	300,000	200,000	150,000
後期施設設備費	50,000	35,000	25,000
計	350,000	235,000	175,000

4. 諸注意

- (1) 上記の費用は予定額です。12月中旬頃、確定した全額を本学ホームページに掲載予定です。
- (2) 上記の納入費用以外に、実験実習料が必要となる場合があります。
- (3) 資格取得(学部の教育職員一種免許状や博物館学芸員等)希望者が必要科目を履修するには、科目等履修生の手続きが必要です。必要な手続等の詳細は、2021年度「科目等履修生出願要領(単位コース)」をご確認ください。
- (4) 長期履修学生のコース変更は原則としてできません。ただし、特別な事情がある場合、在学中1回に限り変更申請が認められ、本学研究科委員会での承認により履修コースを変更できる場合があります。コース変更後、納入すべき学費等の年額が変わります。

V 奨学金

大学院学生のための奨学金制度は、日本学生支援機構奨学金はじめ、本学独自の学内奨学金、さらに地方自治体・民間育英団体の奨学金などがあります。

[全研究科対象]

名 称	基 準	給貸	金 額	人 員	備 考
成瀬仁蔵先生 記 念 賞	創業者成瀬仁蔵先生を記念し 学業・人物優秀者を表彰	-	-	-	審議の上決定
日本女子大学 学業成績優秀賞・ 研究奨励賞	すぐれた研究を自立的に遂行し ようとしている者	-	-	-	後期授業料一部減免
日本女子大学 大学院奨学金	家計急変等により学資援助を必 要とする者(緊急・応急採用のみ)	貸与	学費 半年分相当額	若干名	申込時期：随時 返還年数：修了後5年
森村豊明会奨励賞	専門の各分野で特に際立った 成果をあげ、将来の社会貢献を 目指している者で、当該年度内 に修士論文、博士論文を提出で きる要件をそなえている学生	給付	50万円	学部・ 大学院 合わせて 2~4名	申込時期：6月
日本女子大学 特別活動給付 奨 学 金	女子教育、社会活動、学術、 文化、芸術、スポーツ等の分野で 優れた業績をあげ、人物・学業と もに良好な者	給付	20万円	学部・ 大学院 合わせて 1名	申込時期：11月
桜楓会新入生 奨学金	学業・人物ともに優秀で、将来に わたり一般社団法人日本女子大 学教育文化振興桜楓会会員とし て活動に協力できる者	給付	年間 50,000円 (2年間) 総額 10万円	博士課程 前期 1年次 1名	申込時期：6月

[文学研究科対象]

名 称	基 準	給貸	金 額	人 員	備 考
中島武雄奨学金	学業・人物優秀者	給与	審議の上決定	若干名	対象：日本文学専攻
上村悦子奨学金	学業・人物優秀者	給与	審議の上決定	若干名	対象：日本文学専攻
日本女子大学 日本文学科賞	学術優秀かつ創造的な学生生活を送った学生	給与	審議の上決定	若干名	対象：日本文学専攻
ヴェリタス賞	論文優秀者	給与	審議の上決定	若干名	対象：英文学専攻
茅野蕭々・雅子 記 念 奨 学 金	学資援助を必要とする学業成績優秀な者	給与	審議の上決定	若干名	対象：文学研究科

VI 学 寮

リノベーションした目白地区学寮（潜心寮・泉山寮）は 2020 年度から運用を再開しました。

目白キャンパス敷地内という通学の便利さ、静かな環境はそのままに、より安全で快適な居住環境を提供します。生活ルール、運用については大学ホームページにてご確認ください。

https://unv.jwu.ac.jp/unv/campuslife/life_support/dormitory/index.html

〈入寮申込み方法〉

入寮願による受付を行います。入寮決定後の辞退はできません。

受付期間等の詳細は、合格者に送付する『入学手続要領』をご確認ください。

問い合わせ先：学生課 電話 03-5981-3314（直通）

〈潜心寮、泉山寮の概要〉

- ・定 員：泉山寮 45 名、潜心寮 54 名
- ・対 象：学部生・大学院学生
- ・更 新：2 年後以降（入寮日の属する年度の翌年度末を越えて在寮する場合、1 箇年度ごとに更新）
- ・建 物：鉄筋 5 階建（居室は 2～4 階）、全室個室（10 m²～13.8 m²）
- ・食事提供あり（(予定) 授業期間のみ提供、長期休暇中は提供なし。月曜～金曜は朝食・夕食、土曜は朝食を提供。日曜、祝日（授業のない日）は提供なし）
- ・共有設備：食堂、洗面所、トイレ、大浴場、シャワー室（ブース）、ラウンジ、各階に談話室（自炊ができるキッチンあり）、ピアノ室、洗濯室、和室
*エレベーター、エスカレーターなし
- ・管理人常駐、大学教員も学寮生活の運営をサポート
- ・門 限：24:00 開 門：5:00
- ・費用および納入について（年額）

費目	金額 (円)	納入期限および納入方法
入寮費※	A タイプ 120,000	入寮手続時のみ一括
	B タイプ (期限付き) 60,000	
寮費（光熱費等を含む）	1,056,000	一括納入または 2 回分割納入 1 期：4 月 30 日 2 期：9 月 30 日
食費	104,000	
諸雑費（寮生行事費等）	3,600	

※入寮手続時に入寮費、A タイプは 2 年後に更新の場合は 1 年あたり 6 万円の更新料、B タイプは翌年度以降の在寮が認められる場合は、1 箇年ごとに 6 万円の更新料を納入していただきます。入寮費および更新料はいかなる理由があっても返金いたしません。

- ・寮費等の振込用紙は、4 月上旬に発送いたします。
- ・寮費等は、物価の変動等に応じて変更する可能性があります。
- ・途中退寮の場合、既納の寮費等は原則として返金いたしません。

VII 記入例

1. 履歴書・写真票【様式2】

太枠内を自筆で記入する。

20××年度 日本女子大学 大学院入学試験 履歴書		【様式2】
① 志望研究科・専攻・課程		太枠内を記入してください。 *は、該当するものに○印
文学	研究科 日本文学	受験番号
	専攻 <input checked="" type="checkbox"/> 修士課程 <input checked="" type="checkbox"/> 博士課程前期 領域(心理博前のみ) <input type="checkbox"/> 博士課程後期	
②	フリガナ ヲウコ 氏名 (姓) 目白 (旧姓:) (名) 陽子 ローマ字 MEJIRO YOKO	写真貼付
③	生年月日 西暦 1980年 ××月 ××日生 (2020年4月1日現在 ××歳)	
④	〒 ×××-×××× 〇〇 都道府県 ×× 市区町村 △△町2-1	
⑤	電話番号 自宅 (0××) ××× - ×××× (様方) 緊急連絡先 (090) ×××× - ×××× (携帯・自宅・勤務先・その他 >) * ↑ 願書受付等に関してお問合せすることがあります。 電子メール ××××××@××××××.co.jp	
⑥ 学 歴		
(西暦)年 月	〇〇県立〇〇〇〇 高等学校 卒業	
1999 3		
1999 4	〇〇大学 〇〇学部 〇〇学科 入学	
2003 3	同上 卒業	
	以上	
卒業(修士)論文 研究室に提出中 <input type="checkbox"/> (該当者はチェック)		
⑦ 職 歴		
(西暦)年 月	株式会社〇〇〇〇 入社	
2003 4		
2007 3	同上 退職	
	以上	
※ この欄に学歴、職歴を書ききれない場合は、別紙(A4・書式自由)に記入してください。		
⑧ 現職	(有 < 常勤・非常勤 >・ <input checked="" type="checkbox"/> 無) * 職種	
⑨ 研究業績	(有・ <input checked="" type="checkbox"/> 無) * ⑩ 希望する指導教員名 〇〇〇〇 先生	
⑪ 選択科目		
⑫ 社会人出願者、教職資格取得で長期履修希望者、内部推薦者、英語外部試験利用者は該当箇所に○印		
【社会人出願】		
社会人出願	<input type="checkbox"/> 社会人出願出願者は○を記入	
出願資格	<input checked="" type="checkbox"/> 1・2 日本文学専攻・英文学専攻のみ、社会人出願資格の1もしくは2のどちらかに○を記入。	
【長期履修】		
修士・博士	社会人出願 3年制コース <input type="checkbox"/> 長期履修希望者は○を記入。実施専攻に注意。募集要項参照。	
前期	4年制コース <input type="checkbox"/>	
教職資格取得希望	3年制コース <input type="checkbox"/>	
	4年制コース <input type="checkbox"/>	
【内部推薦】【英語外部試験利用】		
内部推薦	<input type="checkbox"/> 内部推薦者は○を記入。	
英語外部試験利用	<input type="checkbox"/> 被服学専攻/心理学専攻博士課程前期(外国人留学生)/理学研究科博士課程後期(社会人)のみ対象。英語外部試験利用者は○を記入。	

VIII 試験会場（アクセスマップ）



目白キャンパス 入学課

〒112-8681 東京都文京区目白台 2-8-1

Tel.03-5981-3786 (入学課直通)

※入試に関するお問い合わせは、03-5981-3786 までお願いします。

<https://unv.jwu.ac.jp/unv/admission/grd/index.html>